水道工事における
イメージアップ事例集

令和７年４月

東京都水道局

受注者の皆様へ

東京都水道局では、安全でおいしい水を安定的にお客さまへお届けするため、給水所の新設・拡充、送配水ネットワークの強化、水道管路の耐震継手化など、様々な事業を推進しています。

事業を進める中で、工事を円滑に施行していくためには、安全確保や作業環境の改善はもちろん、お客さまに事業の必要性について御理解いただけるよう努めていくとともに、水道事業に対する信頼と親しみを深めていただけるよう、地域とのコミュニケーションをより一層活発に進めていくことが大切です。

受注者の皆様には、このような趣旨を御理解いただき、東京都水道局及び東京水道株式会社と連携して、積極的かつ自主的なイメージアップに取り組んでいただきたいと考えています。

本事例集は、過去の水道工事におけるイメージアップの取組事例の他、直近２年間の新たな事例を加えた改訂版です。受注者の皆様の現場において、イメージアップへの取組の参考に活用していただくとともに、他の工事にも広がるような新たな独創性のある取組の発案にも期待しています。

なお、受注者の皆様の取組については、平成１７年度から水道工事イメージアップコンクールを開催しており、優れた取組を表彰しています。

事例の分類は、原則として、現場環境改善費の計上費目に従っています。
各分類の取組事例は、地域住民から好評を得ているものを中心に掲載しています。

目次

1　地域とのコミュニケーション……1
1.1　完成予想図……1
1.2　工法説明図……2
1.3　工事工程表……3
1.4　デザイン工事看板（各種事業の PR 看板含む。）……4
1.5　見学会等の開催（イベント等の実施含む。）……8
1.6　見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営……13
1.7　パンフレット・工法説明ビデオ……14
1.8　地域対策（地域行事等の参加等を含む。）……16
1.9　社会貢献……25
2　安全関係……29
2.1　工事標識、照明等の安全施設のイメージアップ（電光式標識等）……29
2.2　盗難防止対策（警報機等）……34
2.3　避暑（熱中症予防）・防寒対策……35
3　営繕関係……38
3.1　現場事務所の快適化……38
3.2　労務者宿舎の快適化……38
3.3　デザインボックス（交通誘導員待機室）……39
3.4　現場休憩所の快適化……39
3.5　健康関連設備及び厚生施設の充実等……40
4　仮設備関係……42
4.1　環境負荷の低減……42
4.2　用水・電力等の供給設備……43
4.3　緑化・花壇……44
4.4　ライトアップ施設……45
4.5　見学路及び椅子の設置……46
4.6　昇降設備の充実……48
●水道工事イメージアップコンクール　受賞取組の御案内……49

1　地域とのコミュニケーション

工事現場周辺にお住まいのお客さまは、「どのような工事なのか？」、「必要な工事なのか？」、「いつまで工事が続くのか？」などといった工事に対する不安を抱きがちです。そこで、お客さまへ工事情報をきめ細やかに提供するとともに、お客さまと工事関係者が直接交流することで、水道事業を身近に感じていただき、工事への御理解と御協力を得る取組が行われています。

1.1　完成予想図

完成予想図を作り、工事内容や工事による効果を分かりやすく説明した事例です。工事の効果を PR することは、工事現場周辺のお客さまに対して、工事の必要性を理解してもらうために効果的です。

●掲示方法

○工事内容と完成後の効果について分かりやすく説明したパンフレットの配布

○増圧ポンプ所の役割と安定給水の取組について掲示

○施工当初からの航空写真と完成予想図をフェンスシートに掲示

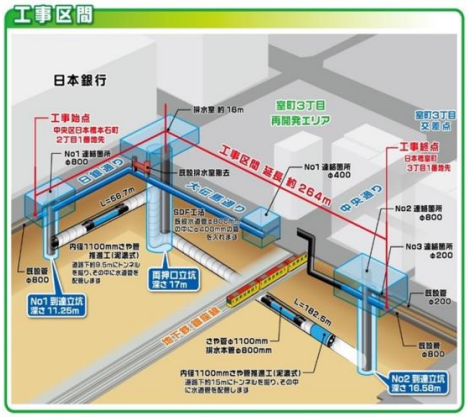
○現場説明会の際に工事完成図を展示

1.2 工法説明図

どのようにして水道施設が造られていくのかを説明することも、水道工事についての理解を得る手法として効果的です。イラストを多用した看板により、分かりやすくなるよう努めた事例です。

●看板やその他の手法

○工事看板に工法説明や工事工程表を掲載

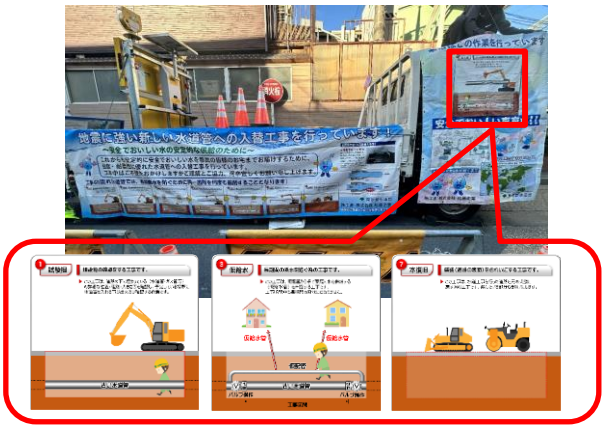


○現場周辺の各施設の地下配置図を表示し、立体的に分かりやすい工事案内図を作成

○イラスト中心の分かりやすい広報看板

○防音ハウスに工事内容や事業内容をイラストで説明した巨大ステッカーを貼付け

○紙芝居形式で工事看板を掲載し、工事目的を分かりやすく表示



○規制車に施行手順を記載した横断幕を設置
日々の施工内容はマジックテープで更新

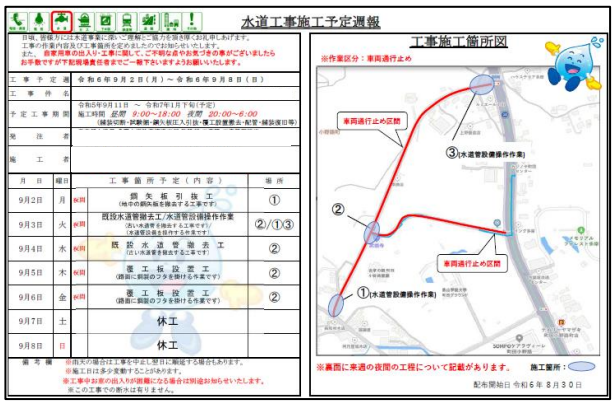
1.3 工事工程表

工事をいつまで行うのか、現在の進捗状況等を分かりやすく示すことで、お客さまに安心感を与えられるよう努めた事例です。

○工程を写真で紹介し、進捗も表示

○シールド工事の進み具合を、セグメントをデザインしたマグネットを使って更新

○防音壁に掲示板、週間工程を設置し周知



○毎週末に２週間工程表を配布・説明

○デジタルサイネージに週間工程表を掲示

○施工時間帯が分かるカレンダーを設置

1.4 デザイン工事看板（各種事業の PR 看板含む。）

当該工事以外の情報を盛り込み、水道局の各種事業を幅広く PR することを目的とした事例です。

●水道局の各種事業 PR

○水道事業の PR 看板を外壁に掲示

○「東京水」をデザインした巨大シールを作成し、外壁に掲示

○応急給水ステーション（給水拠点）を案内

○バス停付近に水道事業に関する動画のＱＲコードを記載したポスター等を設置

○水道掲示板を設置し、局アプリ活用ポスターや給水拠点マップを掲示

○歩行者通路の保安帯で水道局や関連事業者が復興支援にあたったことや、ライフラインの重要性を PR

●デジタルサイネージを活用した PR

○工事の進捗状況や近隣住民へのお知らせ等
　様々な情報を発信

○工事内容や施工状況を発信

○タッチ式デジタルサイネージを採用し週間工程、天気、占い、お絵かき等を表示

●着衣を活用した PR

○役割を明示と反射ベスト機能を取り込んだ
　作業着

○工事チラシを収納し、いつでも配布できる
　安全ベスト

○一目で水道工事と分かる安全ベスト

●その他デザイン看板

○工事情報と地元の動植物の紹介を隣接して掲示することで効果的に工事を PR

○シールド到達イメージをトリックアートで立坑壁面に掲示

○仮囲いに、水に関する知識や水分補給の大切さを掲示

○防音ハウスに大田区の花「梅」をデザインした広報看板を設置

○工事車両をラッピングして安全でおいしい東京水を PR

○工事現場付近の循環バスをラッピングして水道事業や IWA 世界会議開催を PR

○多言語（音声・デジタル表記）での交通誘導

○近隣小学校や警察署に工事ビラや水道事業 PR 資料を設置

○取り外し可能で安全なターポリン製の工事内容表示板を設置

○「水道週間コンクール」受賞作品を現場内に掲示

1.5 見学会等の開催（イベント等の実施含む。）

水道工事をより身近なものに感じてもらうため、工事現場周辺にお住まいのお客さまや小・中学生等を対象として、工事現場の見学会や体験学習等で交流を図った事例です。

●見学会

大規模工事が注目されることが多いなか、小規模な配管工事現場を小学生に案内した事例です。

○中学生を対象とした体験学習

○小学生を対象とした現場見学会

○小学生を対象とした水道事業の説明会

○大学生を対象とした現場見学会

○工事現場周辺にお住まいのお客さまを
対象にした現場見学会

○工事現場周辺にお住まいのお客さまを
対象にした現場見学会

○近隣保育園を対象とした現場見学会

●特別授業の実施

○近隣の小学校において「水の勉強会」を開催

○専門学校の生徒を対象に耐震管の実技体験

○近隣幼稚園にオリジナル塗り絵を配布して
水道工事を PR

○「水源から蛇口まで」を冒険ストーリーに
仕立てたオリジナル紙芝居を作成

○近隣園児による水道管ペイント

○水道工事の流れがわかる DVD を作成し、
小学校に配布して PR

●その他交流イベント

○水道管で遊びながら感触等を体験

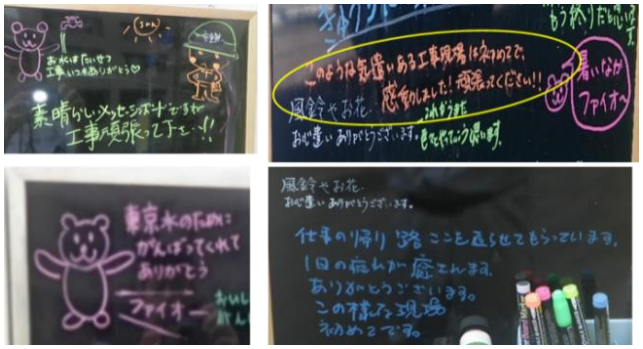
○水道事業説明会で耐震継手管の綱引きを実施

○給水車の紹介や応急給水の体験

○VR 動画による水道工事バーチャル体験
（左:仮復旧跡上、右:バックホウ作業）

○耐震管継手を用いた配管作業の見学

○水道水とミネラルウォーターの飲み比べ



○工事現場に意見・要望を書き込んでいただく
メッセージボードを設置

○起震車による震災体験等の防災イベントを
主催

○水道管の廃材を利用した風鈴をイベントで作成

○イベントアンケート協力者に水道グッズや防災グッズを配布

○水道管のペイント等の実施したイベントを記録したＤＶＤを小学校に寄贈

○園児による植花

○風船が空に飛び立つ様子をイメージした絵を掲示し、そこに近隣園児の夢を掲載。夢を描いたカードは園児にプレゼント

●展示等

○近隣の小学生が描いた水に関する絵を現場沿道に掲示して PR

○掘進機の展示

○震災対策用応急給水施設の実物大模型

○応急給水のデモンストレーション

○耐震管継手のカットモデルを展示

○漏水修理のデモンストレーション

○フロキュレータ（かくはん設備）の模型

○活性炭吸着池の模型

1.6 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営

現場周辺のお客さまや付近を通行される方に対し、見学所を設置して工事の紹介や現場への御意見をいただく仕組みを設けた事例です。

○ブースを設置し、水筒・給水バックの配布及び工事の説明、水道事業を PR

○工事内容や水道事業を PR するための会場を設置

○登山者への配慮として現場休憩所及び仮設トイレを開放
パンフレットや意見交換ノートを設置し、緊急時には衛星電話等の貸出しも実施

○工事路線の一角にブースを設け、水道工事の方法等を分かりやすく説明

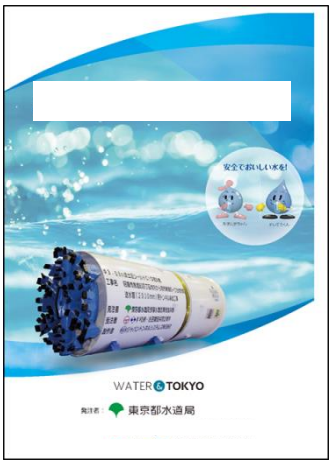
○見学者用プレゼンルームを設置

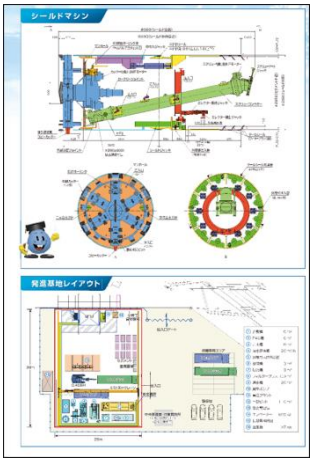
1.7 パンフレット・工法説明ビデオ

パンフレットやビデオなどの情報媒体は、お客さまが工事概要やそれに伴う生活への影響を知り、御理解いただくために重要です。ここには、パンフレット型、ホームページ型、チラシ型を掲載しています。

●パンフレット

○水道事業及び工事フローをまとめたリーフレットの作成・配布





○工事説明パンフレットを作成し、現場見学会のお客さまに配布して水道事業を PR

○子供用に分かりやすいパンフレットの作成・配布

●工法説明ビデオ

○水道工事の PR 動画を作成して、
工事現場で上映

○漏水修理動画の上映による緊急工事への
理解促進

●ホームページ・SNS

○当該工事のホームページを開設し、作業スタッフ・工程表・工事内容の説明動画等を掲載
お客さまからの御要望等も募集

○QR コードによる専用サイトから、イラストで
工事内容と掘る回数を分かりやすく説明

○工事専用サイトを作成し、工事日程や工事箇所
等を掲載。工事お知らせビラに QR コードを記
載して簡単にアクセス

○SNS を活用した工事情報の発信

○工事専用の Twitter アカウントを作成し、
工事内容や交通規制等を掲載

1.8 地域対策（地域行事等の参加等を含む。）

工事関係者が、お祭り等の地域行事に参加することで、地域とのコミュニケーションの円滑化を図った事例や、工事が周辺住宅や店舗へ影響を与える場合の数々の対応や事故防止、騒音軽減等を行った事例です。

●地域行事への参加

○地域のお祭りに参加し、グッズ配布とともに水道事業を PR

○東京水を PR するベストを着用し警察と共に地元のお祭りを警護

○町会主催のハロウィンパーティーに参加し、東京水道の PR

○防災イベントでパネルや水道管模型を活用して水道事業を紹介

○多摩川の一斉清掃に参加

○町役場主催のイルミネーションフェスタに参加

○夏祭りに出店し、ウォークラリー形式のクイズを実施

○近隣特別支援学校の文化祭への出展

●住民説明

住民説明会を開催するほかにも、個別訪問や地域の会議に参加して説明した事例がありました。

○現場周辺のお客さまを個別訪問して説明

○工事説明会を開催

○交通誘導員のほか説明用職員を配置して う回路などきめ細かく説明

○外国人居住者のお客さまには翻訳機能を使用して説明

○地域自治会にて定期的に工事説明

○地域住民に工事及び水道事業の理解を深めるため「水道ニュース」を作成、配布

●騒音・振動の防止

水道工事において、お客さまの苦情が多い騒音や振動を防止するため、様々な工夫を行った事例です。

○吸音パネルで騒音を抑制

○発泡スチロール防振材の設置による騒音低減

○推進用支圧壁にプレキャストを採用し、騒音振動を低減

○仮舗装転圧時にローラーを使用し、騒音を低減

昼間の様子

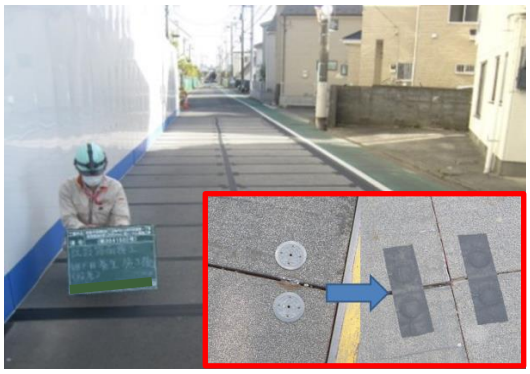
○施工時に防音シートを設置

○舗装切断時に防音パネルを設置

○移動式の防音ゲートを設置

○独自の敷均(ならし)用の機材を製作し、舗装工事の時間短縮

○騒音振動計を設置し、測定データを表示



○覆工板のキャップ養生・継目処理で騒音振動対策

○衝撃・振動抑制のため、防振マットを設置

○保育園の昼寝時間に合わせて施工時間を配慮

○コンプレッサー周囲及び作業箇所に防音マットを設置

●工事現場周辺での対策

○事前にタクシー業界へう回ルート等の情報を提供

○書体を工夫した分かりやすい掲示板を設置

○工事現場の出入口看板をドライバーからの目線で作成

○移動が容易な「熱枯れ防護柵」を設置

○現場周辺をビニールシートで養生

○工事現場周辺の自動車に保護カバーを設置

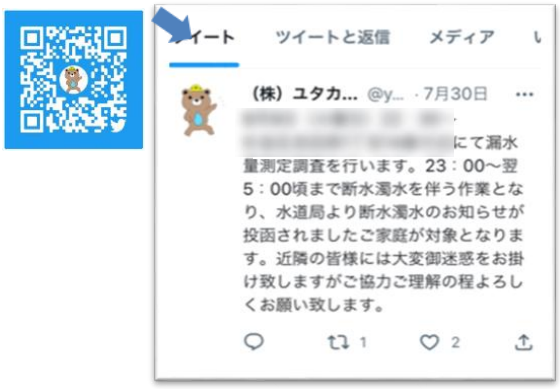
○沿道の石碑を養生し工事の影響を低減

○隣接する野球場に配慮した緑色の防音シート

○圧迫感のない透明な仮囲いを設置

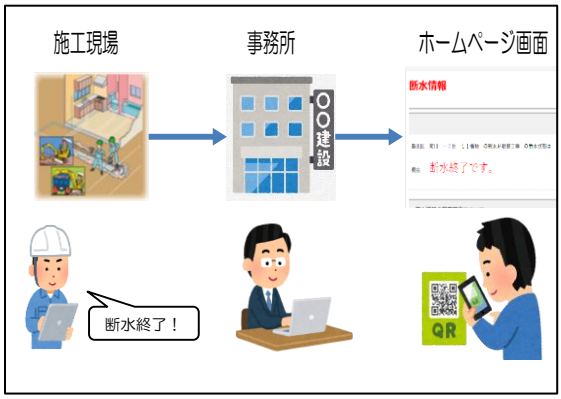
○工事現場で必要なものはできるだけ周辺の店で調達

●断水対策



○工事お知らせビラに QR コードを掲載し断水終了時間等をリアルタイムで SNS 発信

○断水に備えて非常用の飲料水を準備



○断水情報をホームページに掲載し、リアルタイムで断水情報を発信

●ユニークな取組

工事のアンケートの実施や似顔絵イラストを看板に載せることで親しみやすさを感じさせるような工夫がなされています。

○声を掛けやすく工夫した安全ベストを着用し、地元住民の力仕事などに協力

○地元住民の方々がユニークさと親しみやすさを感じられるように現場代理人の似顔絵イラストの看板を所々に設置

○仮囲いに御意見箱を設置

○水道工事アンケートを実施し、要望の収集と同時に水道事業を PR

○隣接する中学校から工事現場に入ってしまったボールを回収・返却

○工事現場の外側に電動空気入れを設置

○余った材料でお客さま宅玄関先のコンクリートを補修

○急な降雨に備え貸雨傘を用意

○工事期間中、継続的に雨水集水ますの清掃を実施

○雨水桝への土砂流入防止対策を実施

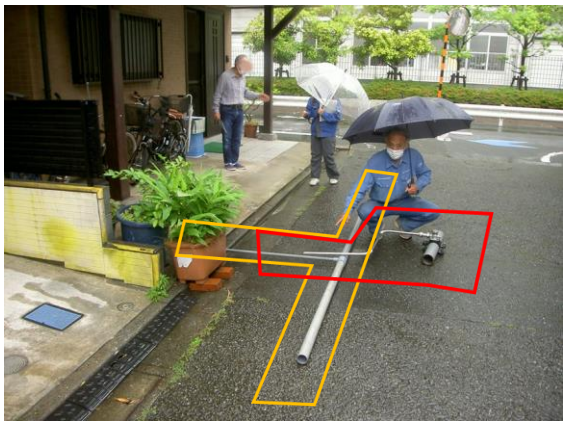
○設置する排水栓の形態や位置を、見本を使って明確に説明

○オリジナルタオルを作成し、配布

○時節に合わせた展示
（鯉のぼり、クリスマスツリー）

○工事お知らせビラとセットで災害時用ライトを配布（少しの水で点灯）

○メーターボックス蓋の見本（４色）用意しお客さまに選択して頂く



○実物を用いて路上で配管し、工事前と後の違いをお客さまに説明

●景観を重視した取組

周辺環境や景観に配慮した事例です。

○キリン模様に塗装したクレーンを設置

○周辺環境と調和するために緑の仮囲いを設置

○周囲になじみやすいB型フェンスの設置

○仮囲いに景観に配慮した絵画を掲示

1.9 社会貢献

工事とは直接の関係がなくても、清掃活動、交通安全への協力、防犯パトロールへの参加などにより、工事現場周辺のお客さまに喜ばれるような取組を行った事例です。

●清掃活動

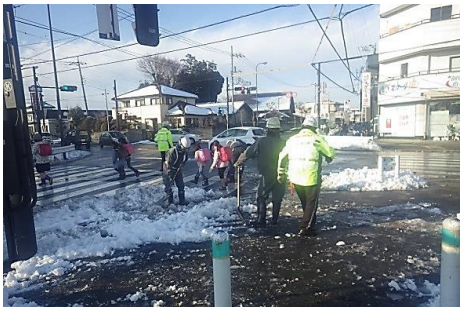
○道路の見通し確保のため現場周辺の草刈りを実施

○工事現場周辺の清掃を実施

○施工現場内の公園整備

○林道にて倒木・転石の撤去作業

○地域のボランティア制度に登録し、公園の設備を修繕



○雪かきの実施

○路面凍結防止のため、凍結防止剤散布

○商店街の方と合同で清掃活動を実施

●ゴミ収集・環境保全活動

○水道管廃材を有効活用してゴミ箱を設置

○現場沿道の街路樹を養生

●交通安全・防犯

○水道事業に加え、消防・警察のスローガンの PR 看板を外壁に掲示

○横断歩道の安全誘導

○防犯対策としてこども１１０番の看板を設置

○防犯対策として「こども１１０番」腕章を装着

○犯罪抑制効果を有する LED 青色灯の設置

○歩行者の安全確保のため、歩道に照明設置

〇事故が起こりやすい場所に注意看板を掲示

〇車両出入口に注意喚起スピーカー設置

〇遠くから視認できる大型横断幕設置

〇水道関連詐欺被害注意喚起ビラの配布

●その他の取組

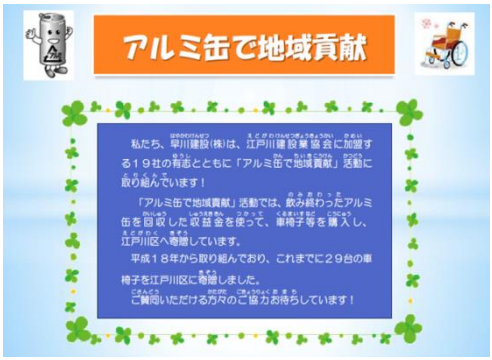
○局・警察・区と合同で地域防災訓練に参加、
　スタンドパイプの設置実演

○消防署と合同で訓練を実施
　消防署　初期消火訓練
　水道局　消火栓を用いた応急給水訓練

○地域住民の方に AED 救命技能講習会を
　開催

○未舗装のう回路を整備

○視覚的に現場を涼やかにするため、
　氷の柱を設置



○アルミ缶を回収し地域貢献
　（車いすを区へ寄贈）

○車いすを福祉関連施設に寄贈

○働き方改革を PR する看板を設置

2　安全関係

2.1　工事標識、照明等の安全施設のイメージアップ（電光式標識等）

夜間工事において、電光掲示等に視認性の高い掲示を用いることで、お客さまや工事関係者の安全性の向上を目指した事例です。キャラクター照明を用いて、水道工事であることを分かりやすく示すとともに、親しみを感じていただけるような事例もあります。

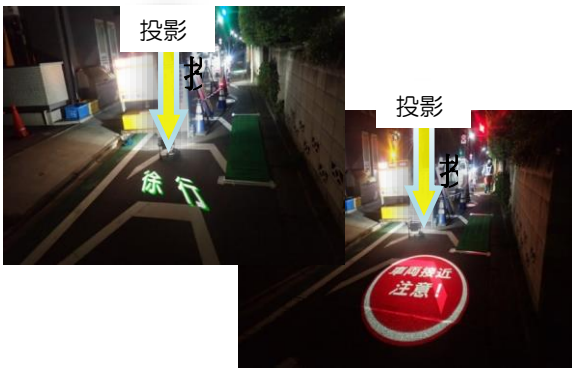
※設置の際には、必要に応じて道路管理者又は交通管理者の承諾を得ることが必要です。

●工事現場の夜間照明

○水滴くん型バルーンライト

○バルーンライト型工事看板

○3D ディスプレイで誘導



○プロジェクターによる路面標示

↑パーティションスクリーン・専用ライト、ＬＥＤディスプレイ、フロアプロジェクター

↓カラーコーン広告ユニット

○通行者の視認性向上を図るため、工夫を凝らした誘導で安全対策

●工事標識・看板

○視認性の高い LED 看板を設置

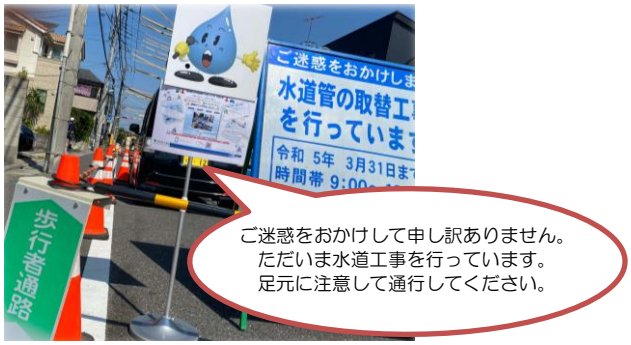
○様々な情報を表示可能な LED 看板を設置

○高輝度工事予告看板を設置

○外国語のテロップ・音声で案内する看板を設置

○バルーン投光器に発光矢印をレイアウト

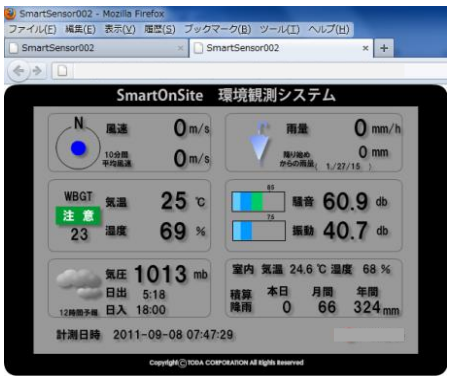
○迂回路図をスクリーンに投影しアニメーションで表示



○人感センサー付き音声案内を設置

○インターネットラジオを活用した交通規制等の工事情報の配信

●気候対策



○工事現場内の気象情報を収集し、
パソコンで常時監視

○緊急の降雨時等に関係職員の
携帯電話にアラートメールが
配信される設定の導入

●安全対策

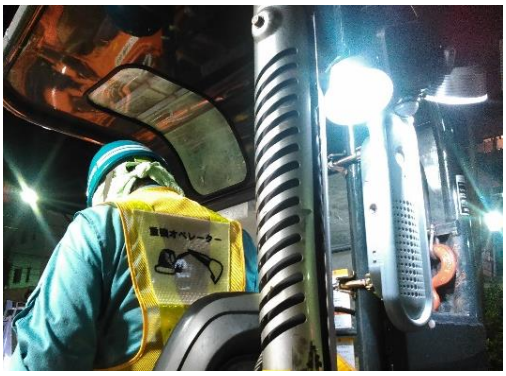
工事を円滑に進め、工事関係者やお客さまの安全を守るために、工事車両に安全器具を設置することや、作業員の誘導方法や作業内容に工夫を凝らした事例です。

○バックホウに「巻き込まれ防止バー」を設置

○バックモニターを搭載し運転席から後方
確認

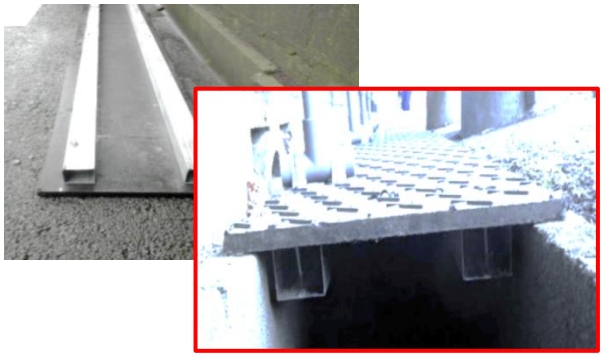
○バックホウ事故防止講習会の実施

○誘導員が危険を察知した時、重機の回転灯を
遠隔操作で点灯させて注意喚起



○バックホウにセンサー式の照明及び音声ガイドを設置

○注意喚起用目線の高さに立札を設置



○排水側溝に転落防止の軽量蓋を製作

○埋設物設置場所をマーキングし掘削事故防止

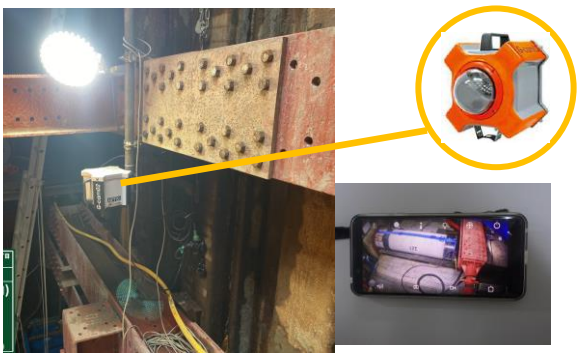
○大口径鋼管溶接用に移動式足場を製作

○安全通路（鋼製桟橋）の設置

○歩行者通路内のＵ型側溝に、仮設の再生プラ製敷板を設置して安全確保

○多言語で表記した安全教育看板の設置

○ドローンによる現場管理
（ドローンの使用に当たっては、航空法や条例等による規制を確認の上、使用すること）



○立坑内カメラの設置により、覆工板を開けることなく遠隔で点検可能

○歩行者通路に目立つデザインの歩行者マットを設置

○光るコーンバーを作業帯に設置

○コーナー部の仮囲いに透明パネルを採用し見通し確保

○オリジナル防護柵の設置

2.2 盗難防止対策（警報機等）

金属や重機の窃盗事件が多発しているとともに、工事関係資料の紛失や盗難は、個人情報流失にもつながり社会的信用問題となるため、盗難防止対策の重要性が増しています。

○材料置場、出入口にセンサーライトの設置

○常設作業帯へ防犯カメラの設置

○資材置き場に防犯カメラ設置

○クラウド機能付防犯カメラを設置

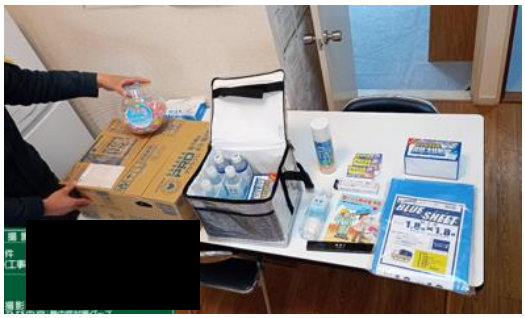
2.3 避暑（熱中症予防）・防寒対策

近年、夏季の猛暑による熱中症が深刻化してきています。工事関係者の健康を守り、事故を防止するため、熱中症対策の重要性が増しています。

○冷却ベスト・首掛けファンの配布

○熱中症対策のため製氷機を設置

○冷水器の設置



○熱中症対策キットを常備

○水分補給所を設置し、作業員のみならず
地域住民へ声掛け・提供

○送風ファンの付いた空調服を着用

○シールド坑内に冷蔵庫を設置

○ヘルメットインナーの使用

○トンネル内に送風機を設置

○ミストスプレー機の設置

○熱中症対策のぼりを作成し、地域住民にも注意喚起

○4 段階に分けたわかりやすい熱中症注意喚起看板の設置

○熱中症携帯計を装着

○黒球式熱中症指数計の使用

○WBGT 値測定装置の設置

○クラウド型環境センサーによる
熱中症対策（PC・携帯と連携）

○覆工板に遮熱性舗装を塗布し路面温度を
低減

○オリジナル日よけと扇風機によりガード
マンの熱中症予防

○熱中症勉強会を実施

3　営繕関係

3.1　現場事務所の快適化

3.2　労務者宿舎の快適化

工事関係者の出入りが多く、人の目に触れる機会も多い現場事務所や宿舎を快適に整えることは、作業効率の向上だけでなく、会社のイメージ向上にもつながります。

●事務所・宿舎内での取組

○快適な仮眠室

○空気清浄機を設置

○ヘルメットシャワーの設置

○シャワールームを設置

○洗濯機・乾燥機の設置

3.3 デザインボックス（交通誘導員待機室）

主に施設工事において、工事現場入口脇に設置する交通誘導員専用の待機所で、水滴くんや水玉ちゃんのシールを貼った事例です。

○水滴くん、水玉ちゃんのシールを貼付け

○窓辺にゴーヤカーテンを設置

3.4 現場休憩所の快適化

現場休憩所を快適に整えることで、きつい職場のイメージ改善につながり、労働意欲の向上も期待できます。給水装置やエアコン、ミスト扇風機等の設置した事例です。

○快適職場として労働基準監督署より認定

○シールドマシンの後続台車にエアコンを取り付けた休憩室を設置

○よしず張りの休憩室を設置

○移動式現場事務所の設置

3.5 健康関連設備及び厚生施設の充実等

健康関連設備や厚生施設を工事関係者はもちろん、お客さまも快適に利用できるように配慮した事例です。毎日使う場所であるだけに、清潔に使いやすく保つことが大切であり、会社や建設業全体のイメージアップにもつながります。このほか、血圧計や急患対応のための AED キットを設置した事例もあります。

●仮設トイレ

○移動式トイレカーの設置

○トイレの水洗化

○シールド坑内にバイオトイレを設置

○バイオトイレを設置

○工事関係者用仮設トイレを登山客に開放し、周辺環境の美化を促進

○女性専用仮設トイレの設置

●健康関連設備

○AED を設置

○熱中症防止のぼり旗、ポスターを設置

○救急救命講習講座を受講

○血圧計を設置

○熊、蜂用スプレーの常備

○癒し効果のある音楽の再生

○高機能作業車の配備による衛生環境の構築

4　仮設備関係

4.1　環境負荷の低減

環境負荷の低減は、工事だけでなく会社のイメージアップにも効果的です。環境に配慮した燃料の使用や植樹帯の防護カバーなどの事例です。

○小型施工機械の燃料に BDF 燃料を使用

○フィルター付管内換気設備により、
坑内の粉塵等をクリーンな状態で排気

○RE100 電力の使用

○東京都都市緑化基金への募金

○現場内に LED 照明採用

○ソーラー電源による移動仮設事務所を設置

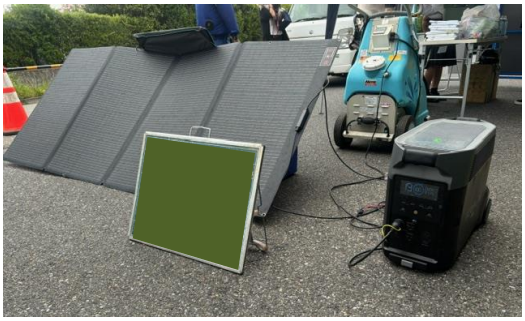
4.2 用水・電力等の供給設備

水道工事におけるお客さまからの苦情で、最も多いのは騒音に関するものです。特に発電機は工事中に常時運転されることが多いため、この音を抑えることで、騒音による苦情を減らすことができ、円滑な工事の施行に役立つと考えられます。騒音を抑えるため、発電機の代わりに受電設備を設けて電源を確保した事例やバッテリー式発電機を使用した事例です。

○ソーラー式工事標示板の活用

○ハイブリッド蓄電式バッテリーの使用

○内照式工事標示板（LED ライト）により
排気ガス・騒音の低減



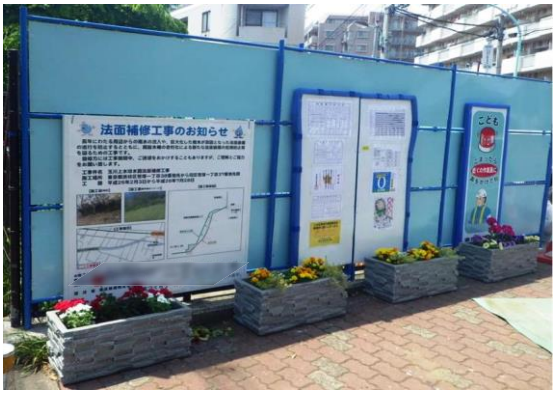
○太陽光パネルによる蓄電池への充電し、
電力を夜間案内板に活用

4.3 緑化・花壇

工事現場を明るく身近に見せる手段として、緑化や花壇を設ける事例です。立坑の仮囲い沿いや保安柵等の下のスペースにプランターを設置した事例、福祉施設の生徒が作成した造花を展示した事例のほか、花を種から育て、開花までの過程をお客さまと一緒に楽しむことで、良好なコミュニケーションを図った事例もあります。

●花を飾る

○仮囲い沿いに花壇を展示



○工事説明看板と一緒に花壇を展示

○団地の自治会と協働で花壇づくり

４・５月	鯉(こい)のぼり
６・７・８月	ひまわり
８・９月	朝顔

○季節に応じた展示

●緑化

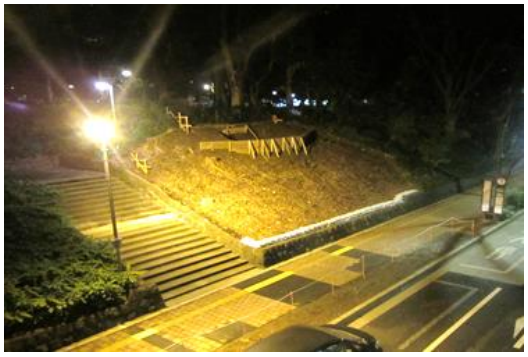
○車両出入口の緑化

○仮囲いに緑のカーテン

4.4 ライトアップ施設

主に仮囲いや防音ハウスの外壁に照明を取り付けることで、外壁に掲示した各種案内看板を見やすくするとともに、工事現場周辺の防犯や通行者への安全性向上を図ることができます。人感センサーによってお客さまの通行時に照明を点灯させるという事例や、歩道に面した工事現場内の会議室の照明を夜間点灯させておくという事例があります。

○仮囲いに照明を設置



○低誘虫のナトリウム灯を設置

○仮囲いにイルミネーションを設置

○防音ハウス壁面へプロジェクション
マッピング投影

○現場事務所のイルミネーション

4.5 見学路及び椅子の設置

工事期間の長い工事で、工事経過を見られるよう見学スペースを設置した事例です。特に施設工事においては、仮囲いに覆われている工事の様子を公開することで、工事現場周辺のお客さまが持つ、工事に対する不安感の軽減が期待できます。ほかにも、工事現場にお客さまが使用できる休憩所を設け、ベンチやパラソルを設置した事例もあります。

●見学できる場所を設置

○現場見学エリアの設置

○毎日見学会開催の看板

○デジタルサイネージにより、掘削状況等を情報発信

○防音ハウスに見学窓を設置

○工事映像のライブ放映

●ベンチ等の休憩施設を設置

○工事現場周辺に休憩所を設置、水道工事に対するアンケートを実施

○季節感のある休憩所の設置

○ミストシャワーが出る水道事業 PR エリア

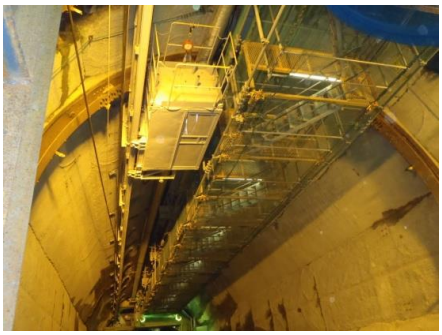
○歩行者が熱中症対策や休息を目的にくつろげる休憩所を設置

○仮バス停に椅子を設置

○バス停にスポットクーラーの設置

4.6 昇降設備の充実

工事関係者の負担軽減と見学者等の利便性向上のため、立坑などに階段だけでなくエレベータを設置した事例です。



○立坑用の昇降階段の脇にエレベータを設置

○立坑内用のエレベータを設置し工事見学者も利用

○立坑用の昇降階段の脇にエレベータを設置

●水道工事イメージアップコンクール 受賞取組の御案内

本事例集で紹介した取組をはじめとして、平成１７年度より開催している「水道工事イメージアップコンクール」で受賞した工事の取組を、東京都水道局のホームページに掲載しています。

東京都水道局ホームページ　https://www.waterworks.metro.tokyo.lg.jp/

トップ画面から

事業者の皆さまへ ＞ 工事関係の方へ ＞ 水道工事イメージアップコンクール

過去の最優秀賞受賞工事

年度	工事件名	受賞者
H17	八王子市丹木町一丁目地先から中野上町五丁目地先間 送水管(1500mm)用立坑築造工事	株式会社大林組
H18	葛飾区南水元一丁目地先から東金町四丁目地先間 配水本管(500mm)新設工事	大林・淺沼建設共同企業体
H19	杉並区井草三丁目地先から中野区鷺宮一丁目地先間配水本管(1500mm)用 トンネル及び立坑築造工事並びに配水本管(1200mm)新設工事	鹿島・奥村建設共同企業体
H20	練馬区下石神井三丁目地先から同区南田中四丁目地先間 配水本管(800mm)新設工事	株木建設共同企業体
H21	調布市布田四丁目地先から同市布田三丁目地先間 配水本管(600mm)新設工事	株式会社 大宇工業
H22	メータ引換及びメータ位置変更・止水栓設置工事請負単価契約	今井設備管工株式会社
H23	世田谷区奥沢七丁目地先から同区奥沢六丁目地先間 配水本管(800mm)布設替及び配水小管布設替工事	株式会社新井組
H24	荒川区南千住四丁目 3 番地先配水小管布設替工事	株式会社 進日本工業
H25	大田区下丸子四丁目地先から同区南久が原一丁目地先間 配水本管(500mm)布設替工事	新日本工業株式会社
H26	新宿区西早稲田三丁目 30 番地先から同区西早稲田三丁目 19 番地先間 配水小管布設替工事	東翔建設工業株式会社
H27	千代田区神田須田町二丁目 19 番地先から同区神田岩本町 1 番地先間 配水小管布設替工事	株式会社 植木組 東京支店
H28	立川市震災対策用小規模応急給水施設築造工事	株式会社村尾重機
H29	江東区森下三丁目 5 番地先私道内給水管整備工事	中央工業 株式会社
H30	府中市南町三丁目 50 番地先から同市南町一丁目 43 番地先間 外 1 か所配水小管布設替及び新設並びに導水管布設替工事	株式会社松原企業

年度	工事件名	受賞者
R1	王子給水所（仮称）配水池築造工事	大成・岩田地崎・関電工 建設共同企業体
R2	＜施設・大口径管路工事部門＞ 北区王子五丁目地内から同区昭和町三丁目地内間配水本管（1000mm）用立坑築造工事	戸田・りんかい日産 建設共同企業体
	＜小口径管路・その他工事部門＞ ・東村山市久米川町二丁目53番地先から同市久米川町一丁目25番地先間配水小管布設替及び新設工事 ・八王子市北野町580番地先から同市長沼町1246番地先間配水小管布設替工事	株式会社松原企業
R3	＜施設・大口径管路工事部門＞ 深大寺浄水所 1 号配水池新設工事	佐藤工業株式会社
	＜小口径管路・その他工事部門＞ 練馬区大泉学園町 4 丁目 18 番地先　私道内給水管整備工事	三立建設株式会社
R4	＜施設・大口径管路工事部門＞ 津田児童公園震災対策用小規模応急給水槽（100m3 施設）新設工事	あすか創建株式会社
	＜小口径管路・その他工事部門＞ 足立区南花畑四丁目 34 番地先から同区南花畑四丁目 15 番地先間配水小管布設替工事	白岩建設株式会社
R5	＜施設・大口径管路工事部門＞ 上北沢給水所（仮称）配水池及びポンプ棟築造並びに送・配水管（1350 ㎜～900 ㎜）新設工事	戸田・りんかい日産・京成 建設共同企業体
	＜小口径管路・その他工事部門＞ 千代田区鍛冶町二丁目9番地先から同区神田東紺屋町 31 番地先間配水小管布設替工事	株式会社三雄
R6	＜施設・大口径管路工事部門＞ 北区西ケ原一丁目地先配水本管(400 ㎜)新設工事	株式会社ユタカ工業
	＜小口径管路・その他工事部門＞ 八王子市絹ヶ丘一丁目2番地先から同市絹ヶ丘二丁目 45 番地先間配水小管布設替及び撤去工事	株式会社松原企業

編集・発行　東京都水道局建設部工務課　（電話　０３－５３２０－６４５７）
令和７年４月発行